

【別紙1】東吾妻町第2次総合計画実施計画施策体系に基づく国土強靱化に係るリスクシナリオへの対応（マトリクス表）

2025.3時点版

東吾妻町第2次総合計画 後期基本計画 施策体系		（基本分野）		1			2					3			4				5						6				7				
		みんなで創る協働のまち （住民と行政の協働）			安全で暮らしやすいまち （社会基盤の整備）					自然と調和した暮らしができるまち （生活環境の向上）			地域の恵みを活かした活力あるまち （産業の振興）				元気な声と笑顔があふれるまち （保健・医療・福祉の充実）						豊かな心を育む学びのまち （教育・文化の充実）				健全財政に向け徹底した改革に取り組むまち （行財政改革の推進）						
		1	2	3	1	2	3	4	5	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3				
		基本施策			住民と行政の協働の推進	情報公開・情報共有の推進	人権尊重・男女共同参画社会の実現 （「該当する事業なし」）	道路交通網の整備	住環境の整備	公共交通体系の強化	情報通信基盤の整備	防災・防犯・交通安全対策の推進	脱炭素・循環型社会の構築	自然環境の保全と活用	水の安定供給と汚水処理の適正化	農林水産業の振興とブランド化の推進 （「該当する事業なし」）	観光基盤・ネットワークの整備	商工業の振興	新産業の創出と雇用の促進	健康づくりの推進	地域医療体制の充実	高齢者福祉の充実	障害者福祉の推進	地域福祉の推進	子育て支援の充実	生涯学習・生涯スポーツの推進	学校教育の充実	歴史的・文化的資産の保存と継承	歴史・文化の発信と交流の拡大	町財産の適正管理	効率的な組織運営の推進	広域行政の推進	
東吾妻町国土強靱化地域計画 ・事前に備えるべき目標 ・起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）																																	
A.直接死を最大限防ぐ																																	
A-1	地震等による建築物等の大規模倒壊や火災（林野火災含む）による多数の死傷者の発生（二次被害を含む）							●	●			●																●			●	●	
A-2	気候変動の影響により大規模水害が発生し、広域かつ長期的な氾濫・浸水をもたらすことによる多数の死傷者数の発生							●				●																			●		
A-3	豪雨や大地震に伴う大規模な土砂災害による多数の死傷者の発生							●	●			●																				●	
A-4	大雪による交通途絶等に伴う死傷者の発生							●				●																					
A-5	情報伝達の不備や防災意識の低さ等に起因した避難行動の遅れ等による多数の死傷者の発生					●					●	●					●																●
B.救助・救急・医療活動等が迅速におこなわれるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する																																	
B-1	被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止							●				●			●														●				●
B-2	多数かつ長期にわたる孤立集落等の同時発生							●				●																					
B-3	消防、警察等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足							●				●																					
B-4	医療施設・福祉施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルート・エネルギー供給の途絶による医療・福祉機能の麻痺							●				●										●			●								
B-5	劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化、死者の発生（感染症まん延を含む）									●		●	●								●	●						●	●				
B-6	観光客等の帰宅困難者の発生							●		●		●					●																
B-7	避難所が適切に運営できず避難所の安全確保ができない事態				●				●			●					●											●	●				
B-8	避難行動要支援者への支援の不足等により、要配慮者に多数の死傷者が発生する事態											●										●	●	●	●		●	●					
B-9	消防団員の被災、道路の阻絶・浸水、ポンプ車の故障、防火水槽・消火栓の損壊等により、消防団の機能発揮が困難											●											●										
B-10	住民の多数被災、自主防災組織倉庫の被災等により、自主防災組織としての救援・消火活動が殆どできない事態の発生				●							●																					
B-11	福祉避難所開設のための支援スタッフや救援物資提供の遅延により、福祉避難所の開設ができない											●										●	●	●	●								
B-12	車中泊避難等の多数発生による健康被害の発生											●																●					

東吾妻町第2次総合計画 後期基本計画 施策体系	（基本 目標）	1			2					3			4				5						6				7			
		みんなで創る協働のまち （住民と行政の協働）			安全で暮らしやすいまち （社会基盤の整備）					自然と調和した 暮らしができるまち （生活環境の向上）			地域の恵みを活かした 活力あるまち （産業の振興）				元気な声と笑顔があふれるまち （保健・医療・福祉の充実）						豊かな心を育む学びのまち （教育・文化の充実）				健全財政に向け徹底した 改革に取り組むまち （行財政改革の推進）			
		1 住民と行政の協働の推進	2 情報公開・情報共有の推進	3 「人権尊重・男女共同参画社会の実現」 （該当する事業なし）	1 道路交通網の整備	2 住環境の整備	3 公共交通体系の強化	4 情報通信基盤の整備	5 防災・防犯・交通安全対策の推進	1 脱炭素・循環型社会の構築	2 自然環境の保全と活用	3 水の安定供給と汚水処理の適正化	1 「農林水産業の振興とブランド化の推進」 （該当する事業なし）	2 観光基盤・ネットワークの整備	3 商工業の振興	4 新産業の創出と雇用の促進	1 健康づくりの推進	2 地域医療体制の充実	3 高齢者福祉の充実	4 障害者福祉の推進	5 地域福祉の推進	6 子育て支援の充実	1 生涯学習・生涯スポーツの推進	2 学校教育の充実	3 歴史的・文化的資産の保存と継承	4 歴史・文化の発信と交流の拡大	1 町財産の適正管理	2 効率的な組織運営の推進	3 広域行政の推進	
東吾妻町国土強靱化地域計画 ・事前に備えるべき目標 ・起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）																														
C. 必要不可欠な行政機能・情報通信機能・情報サービスを確保する																														
C-1	町職員・施設等の被災による行政機能の大幅な低下（感染症まん延を含む）		●	／	●			●	●			／					●	●				●						●	●	
C-2	甚大な被害を受けた近隣の市町村や民間企業との相互応援体制が麻痺			／					●			／													●				●	
C-3	災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態		●	／	●			●	●			／	●											●					●	
D. 経済活動を機能不全に陥らせない																														
D-1	サプライチェーンの寸断や用水・エネルギー供給の停止等による経済活動及び市場への物資・食料供給等の停滞			／	●				●			●	／																	
E. ライフライン、地域交通網等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる																														
E-1	電気・ガス・水道等ライフラインの長期にわたる停止			／	●				●	●		●	／																	
E-2	緊急輸送道路等の県外との基幹交通及び地域交通ネットワークの機能停止（信号機の全面停止等を含む）			／	●		●		●			／																		
F. 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない																														
F-1	治水ダムや防災施設、ため池、天然ダム等の損壊・機能不全による二次災害の発生			／	●				●			／																		
F-2	有害物質の大規模拡散・流出			／					●	●	●	／																		
F-3	農地・森林等の荒廃による被害の拡大			／	●				●			／															●			
F-4	火山噴火の降灰による地域社会への甚大な影響			／					●			／																		
G. 地域社会・地域経済が迅速に再建・回復できる条件を整備する																														
G-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態			／	●	●			●	●		／																●		
G-2	復旧・復興を支える人材等（専門家、建設業関連、コーディネーター、ボランティア、地域に精通した技術者等）の不足により復旧・復興が大幅に遅れる事態			／					●			／																		
G-3	地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態	●		／			●		●			／		●																
G-4	被災者の住居や職の確保等の遅延による避難生活の長期化により生活再建が大幅に遅れる事態			／		●			●			／																		
G-5	土地利用の混乱に伴う境界情報の消失等により、復興事業に着手できない事態			／		●			●			／																●		
G-6	文化財・観光資源の被災等によるブランド力の低下、風評被害等による観光客の大幅な減少		●	／			●		●	●	●	／	●												●	●				
H. 災害に強い人口づくり・地域づくりをする																														
H-1	人口減少・高齢化が進むことにより、地域防災力の低下が生じる事態	●		／	●	●			●			／		●	●							●			●					